

## 組合総会 開かれる

2023年3月23日、組合員の業務終了後に学内の一室を借りて2022年度組合総会が開催された。総会成立の要件が確認されたあと、活動報告、および、会計報告が行われ、次いで次期執行委員が選出された。さらに2023年度の活動方針と予算案が承認され閉会。また後日、懇親会が催された。

懇親会では長年執行委員長を務め退職された荒川靖教授の送別も行われた。

### 2023年度執行委員

執行委員長 東 康彦  
書記長 尾形篤太郎  
執行委員 亀井 敬  
会計監査 田端淑矩

副執行委員長 高橋達雄  
会計 木藤聡一  
執行委員 武本眞清

## 会計資料添付

### 2022年度の会計資料

2022年度北陸大学教職員組合決算報告書  
(2022.2.25~2023.2.24)

#### 収支計算書

I 収入の部	予算	決算
前年度より繰越	10,063,137 円	10,063,137 円
組合費	300,000 円	144,000 円
寄付	- 円	0 円
金利	- 円	68 円
行事収入	30,000 円	0 円
雑収入	- 円	0 円
合計	10,393,137 円	10,207,205 円

II 支出の部	予算	決算
事務用品費	25,000 円	0 円
郵便・通信費	25,000 円	6,809 円
コピー・印刷費	25,000 円	0 円
資料収集費	25,000 円	0 円
上部団体納入費	150,000 円	99,000 円
旅費等出張費	100,000 円	0 円
会議費	25,000 円	0 円
弁護士費用	100,000 円	0 円
振込費等会計処理費	10,000 円	440 円
慶弔費	100,000 円	20,000 円
行事費	200,000 円	0 円
予備費	150,000 円	0 円
合計	935,000 円	126,249 円

収支残高	10,080,956 円
------	--------------

#### 貸借対照表

I 資産の部	
預金残高	9,762,784 円
(内訳)	
北陸銀行	753,657 円
郵貯銀行総合口座	35,735 円
通常貯蓄貯金	7,149,411 円
金沢信用金庫	- 円
郵便振替口座	1,777,800 円
現金残高	364,353 円
合計	10,080,956 円

II 負債の部	
借入金	- 円
合計	- 円

以上のように決算報告をいたします。

2023年3月23日

会計

木藤 聡一



以上の決算は正確であることを証明します。

2023年3月23日

会計監査

田端 淑矩



## 東執行委員長の抱負

昨年度までは荒川執行委員長が組合員の意見をまとめ、法人側に意見を強く述べてきました。荒川執行委員長のおかげで組合の要求が受け入れられることが多々ありました。本当にありがとうございました。荒川執行委員長が昨年度末で定年退職されたため、今年度から執行委員長を務めさせていただきます東康彦と申します。組合員の皆様の要求を実現するために全力を尽くします。

薬学部では退職される教員の数が年々増える一方ですが、新しく着任する教員はここ数年で若干名です。それにもかかわらず、業務内容は以前とほとんど変わらないもしくは増えているため、教員1人当たりの負担が確実に増えています。その分、賞与支給率が上がればいいのですが、ここ数年はそれがじわじわ減っています（下表「2017年からの賞与の推移」を参照）。毎年、国家公務員の賞与支給率をニュースで聞いたり、学会などで他大学の賞与状況を聞いたりする度にとっても惨めな思いをします。これでは、粉骨砕身して本学の仕事に取り組むというよりむしろ仕事を何とかやり繰りし、その日の仕事を無難に終わればそれでよしという意識が芽生えてしまいます。数年前に比べ、現在の方が仕事量が圧倒的に増え、仕事を単に消化してその日を充実感なく終わるといった具合になっています。消化するならまだ良いが消化不良になっているとも思えます。このような状況下、皆様、仕事に対するモチベーションは高められていますか？

仕事にあまりやりがいを感じない労働環境を改善するのが喫緊の課題だと考えています。賞与支給率が低いと、それに見合った力量で（少し手を抜いて）仕事をしようと判断してしまいます。賞与支給率を上昇させるには、我々教員の肉声を公式に法人側へ届けなければいけません。また、現在困っていることについても法人側へ伝えることで、労働環境を良くし、快適にそして全力を尽くして本学で働くことができるようにしたいと考えています。

初めての執行委員長となり、皆様にはご迷惑をお掛けすることと思いますが、ご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

### 2017年からの賞与の推移

	夏季	冬季	合計
2017年度	1.5ヵ月	1.7ヵ月＋人事考課0～20万円	3.2ヵ月＋人事考課0～20万円
2018年度	1.5ヵ月	1.7ヵ月＋一律10万円	3.2ヵ月＋一律10万円
2019年度	1.6ヵ月	1.8ヵ月＋一律10万円	3.4ヵ月＋一律10万円
2020年度	1.6ヵ月	1.8ヵ月＋一律10万円	3.4ヵ月＋一律10万円
2021年度	1.6ヵ月	1.7ヵ月＋一律10万円	3.3ヵ月＋一律10万円
2022年度	1.55ヵ月	1.7ヵ月＋一律10万円	3.25ヵ月＋一律10万円

## 高橋副執行委員長の抱負

本年度から副執行委員長を務めさせていただきます薬学部の高橋達雄と申します。昨年度までの6年間書記長を務めており、その間、団体交渉と三役交渉に出席してきました。交渉では法人に我々の意見を届け、実情を理解してもらうことに尽力してきました。「仕事の内容に満足していますか?」「適度な仕事量となっていますか?」「この3年間で成長を実感していますか?」「大学への愛着、勤続意欲はありますか?」「仕事に必要な環境が整備されていますか?」「人事評価に満足していますか?」「給与・賞与に満足していますか?」今の自分の置かれている環境に不満があるのであれば、声を上げましょう!薬学部だけでなく教職員全員の声を法人に訴え続けたいと思いますので、そのために皆さんの声を是非聞かせてください。「数は力」です。皆さん一人一人の声が数となり力となるのです。

今後のさらなる18歳人口の減少に伴い大学を取り巻く環境はますます厳しいものとなります。この困難に打ち勝つためには教職員が一致団結して立ち向かう必要があります。最高の教職員が最高の環境で臨めば必ず打開することができます。それには健全な労使関係を築くことが必要不可欠です。法人と教職員組合がお互い対等な立場で緊張感をもって交渉に臨み、双方が大学のさらなる発展にむけて議論を重ねる必要があるのです。

## 尾形書記長の抱負

本年度から書記長を務めさせて頂いております、薬学部所属の尾形篤太郎と申します。先輩の組合員からお誘いを受けて教職員組合に加入し早数年、組合の長い歴史を知り、また実際に団体交渉に出席し法人と対話を交わしていくうちに、当組合は世間一般に言われているような反体制側の敵対組織ではなく、極めて真っ当なものであり、法人側も我々の意見を真摯に聞いてくれる存在であり、双方良好な関係を保っていることがわかってきました。そこで私も組合員の意見を正確に取りまとめて伝える業務に直接関わりたいという思いから、書記長の職に立候補いたしました。大学を良くしたいという目標は組合も法人も一致しています。近年少子化の影響を強く受け、本学の教育現場では至急改善しなければならない問題が山積しています。困難な問題に対して皆が精力的に立ち向かうためには、やりがいのある職場環境づくりと、給与・賞与を含めた適切な労働者の評価が必要不可欠です。現在、法人と現場の間で様々な情報や認識の相違が発生しており、この事が改善の足枷となっているように強く感じます。何分初めての立場で分からないことも沢山あり、先人達の知恵をお借りすることも多々あると思いますが、何に対しても誠意を持って臨む所存でございます。組合員や教職員の皆様におかれましては、法人側に伝えたいことなど何かございましたら、遠慮なく我々へお話しいただければ幸いです。個人のプライバシーに関しては厳守することを誓います。よろしくお願い致します。

## 今年度新規採用の皆様へ

北陸大学へようこそ。本学の印象はいかがですか？緑に囲まれたキャンパスは一見平和で穏やかに見えますが、苦難の歴史が刻まれています。一時は多くの教職員が理不尽な扱いを受け、裁判も発生していた時代がありましたが、当組合の精力的な働きが功を奏した結果、現在では不適切な人事や職場環境も大幅に改善され、組合と法人が落ち着いて議論を交わす関係を構築するまでに至っております。詳細は北陸大学教職員組合ホームページ (<http://www.hussu.jpn.org>) をご覧ください。組合ニュースのバックナンバー、組合二十年史、組合活動内容や要求事項などが掲載されています。当組合は法的に正当な存在であるのは当然のことですが、法人側も組合の存在や活動を支持しております。某理事からは、「本学の教職員であるならば、積極的に組合へ参加してもらいたい」「我々へ何か言いたいことがあるなら、組合員として伝えてもらいたい」「組合員でもないのに何か文句を言うてくるのは道理に欠けている」といった発言も様々な状況で聞いております。これらが全て法人の真意であるかは不明ですが、少なくとも組合の存在価値を高く評価していることは伺えます。このように当組合は真っ当な組織であり、組合加入によって個人が理不尽な不利益を被ることはありません。組合へ加入することは北陸大学をともに良くしていくための近道にもなります。皆様のご加入を心よりお待ちしております。

お問い合わせおよび組合入会連絡先  
東・高橋達雄・尾形・木藤

北陸大学教職員組合ホームページ <http://www.hussu.jpn.org>